

量を1万6千415人減の25万9千700人とし、収益的収入で2億6千163万9千円、支出で3億2千55万5千円を追加し、総額108億5千725万5千円とするものです。

条 例

◎砂川市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について

地方公務員法の一部を改正する法律が施行され、職員の資質向上に資すると認められる場合における大学等課程の履修又は国際貢献活動のための休業の制度が設けられたことから、当該制度に関し必要な事項を定めるため、本条例を制定したものです。

◎砂川市後期高齢者医療に関する条例の制定について

老人保健法が高齢者の医療の確保に関する法律に改正され、後期高齢者医療制度が創設されたことに伴い、市が行う後期高齢者医療の事務について必要な事項を定めるため、本条例を制定したものです。

◎職員勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

国家公務員の休憩時間制度の廃止に伴い、本市職員の休憩時間を廃止するとともに、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い育児短時間勤務職員の勤務時間等について定めるため、本条例の一部を改正したものです。

◎砂川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、育児短時間勤務制度を導入するとともに一部条文の整理を図るため、本条例の一部を改正したものです。

◎砂川市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について

老人保健法が高齢者の医療の確保に関する法律に改正されたことに伴い、後期高齢者医療事業に関する収入及び支出について特別会計を設けるため、本条例の一部を改正したものです。

◎砂川市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

老人保健法が高齢者の医療の確保に関する法律に改正さ

れたことに伴い無料で戸籍事項の証明を行うため、本条例の一部を改正したものです。

◎砂川市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について

北海道老人医療給付事業が廃止されたこと及び老人保健法が高齢者の医療の確保に関する法律に改正されたことに伴い、本条例の一部を改正したものです。

◎砂川市立病院診療費等徴収条例の一部を改正する条例の制定について

老人保健法が高齢者の医療の確保に関する法律に改正されたことに伴い、本条例の一部を改正したものです。

◎砂川市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

健康保険法等の一部を改正する法律が公布され、国民健康保険の一部負担金の負担割合等が変更されたことに伴い、本条例の一部を改正したものです。

◎砂川市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

介護保険法施行令の一部が

改正され、平成18年度及び平成19年度に講じた保険料の激変緩和措置を平成20年度においても継続することができるとなったことから、当市においても同措置を延長するため、本条例の一部を改正したものです。

◎砂川市永く住まいる（住宅改修）助成条例の一部を改正する条例の制定について

北海道が定める補助制度を活用し、既存住宅の耐震化を促進することにより、安心して住み続けられる居住環境の向上に資するため、本条例の一部を改正したものです。

◎砂川市まちなか住まいる等（住宅建設又は購入）促進条例の一部を改正する条例の制定について

中古住宅購入に係る助成要件のうち、耐震診断に関する評価基準が国から新たに示されたために、本条例の一部を改正したものです。

その他

◎監査委員の選任同意

喜多堅二氏の3月31日任期満了につき、奥山 昭氏（60歳）・新川の選任について同

総括質疑について

本会議における総括質疑を行った議員及び質疑項目は次のとおりです。

- 武田 圭介議員（公正会）
- 土田 政己議員（日本共産党）
- 一ノ瀬弘昭議員（無所属）
- 小黒 弘議員（無所属の会）
- 中江 清美議員（日本共産党）
- ◎職員自己啓発等休業に関する条例
- 制度の有効活用と影響について。
- ◎後期高齢者医療に関する条例
- 生活保護世帯について。
- 医療給付が増えた場合の保険料について。
- 年金からの保険料徴収について。
- 65歳以上の重度障害者の方の制度移行について。
- 地域説明会の開催について。
- 健康診断について。
- 同制度の廃止法案が国会に提出されていることについて。
- ◎一般会計予算
- 学童保育所の利用実績について。

意しました。

今定例会の主な内容・会議の開催状況・行政視察受入れ状況

- 学童保育の20年度利用者の登録状況について。
- 学童保育事業費の公費負担割合について。
- 学童保育事業の道補助金について。
- 学童保育事業の市・道・利用者の事業費負担割合について。
- 道が示す学童保育事業費負担割合による利用者負担について。
- 学童保育所の利用料引き下げについて。
- 地方再生対策費について。
- 「頑張る地方応援プログラム」の交付税措置について。
- 新型交付税について。
- 財政健全化判断比率指標からの新年度予算の位置付けについて。
- 原油高騰による公共施設など一般管理費全体の影響額について。
- 障害者自立支援法の見直しの内容と特別対策について。
- 妊婦健診助成回数について。
- 乳幼児・児童の医療費の無料化の年齢引き上げについて。
- 季節労働者対策の強化について。
- エコバレー歌志内のごみ焼却委託料の引き上げによる市財政及び市民生活の影響について。
- 広域市町村圏組合の基金取り崩し要望と砂川市の基金出資金について。
- 砂川市の基金残高について。
- 建設事業費の減による市内経済の影響について。
- 公債費繰上償還における実質公債比率の影響について。
- 起債償還額の増加による実質公債比率の影響について。
- 道路特定財源の暫定税率が廃止になった場合の影響額について。
- 国民健康保険特別会計予算
- 医療費減免の相談件数について。
- 医療費減免制度の運用実績について。
- 医療費減免の適用になっていない場合の理由について。
- 医療費減免制度の市民周知について。
- 病院事業会計予算
- 新病院へ向けた基本的な考え方について。
- 起債の増加による経営の考え方について。
- 初期診療の方や外来患者の

- 診療待ち時間について。
- 病院連携の今後の取り組みについて。
- 医師の業務状況について。

可決された意見書

- 今定例会では、4件の意見書が議員提案・可決され、衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか、関係大臣に提出しました。
- 道路特定財源の確保に関する意見書について
 - 地域医療の確保に関する意見書について
 - 地球温暖化対策の強化と森林づくり等の推進に関する意見書について
 - 輸入食品の検査検疫体制の抜本的強化を求める意見書について

会議の開催状況

- (12月)
- 17日 議会運営委員会
 - 27日 議会広報編集委員会
- (1月)
- 11日 議会広報編集委員会
 - 23日 総務文教委員会
 - 25日 社会経済委員会
 - 28日 議会運営委員会

- (2月)
- 5日 議会運営委員会
 - 21日 総務文教委員会
 - 22日 社会経済委員会
- (3月)
- 3日 議会運営委員会

行政視察受入れ状況

- 1月24日
○ 静岡県三島市議会 緑水会
・ 中心市街地活性化基本計画について

第1回臨時議会

平成20年第1回市議会臨時会は、4月2日に招集され、同日閉会しました。今臨時会は、3月23日に砂川市名誉市民山口正直氏が逝去されましたので、市葬を執行することにつき同意を求めることについて、及び市葬執行に伴う、一般会計補正予算255万円を追加し、総額104億5千255万円とするもので、原案のとおり同意・可決されました。

平成20年度各会計別予算総括 (単位:千円、%)

会計名	平成20年度	平成19年度 (6月補正後)	比較	前年比		
一般会計	10,450,000	10,694,725	△ 244,725	97.7		
特別会計	国民健康保険	2,549,447	2,631,603	△ 82,156	96.9	
	下水道事業	1,306,045	1,004,988	301,057	130.0	
	老人医療事業	239,516	2,569,859	△ 2,330,343	9.3	
	介護保険	1,327,805	1,223,571	104,234	108.5	
	後期高齢者医療	445,704	0	445,704	皆増	
	小計	5,868,517	7,430,021	△ 1,561,504	79.0	
企業会計	病院事業	13,132,899	11,591,459	1,541,440	113.3	
	内訳	収益的支出	10,817,320	10,595,616	221,704	102.1
		資本的支出	2,315,579	995,843	1,319,736	232.5
合計	29,451,416	29,716,205	△ 264,789	99.1		